

推し台 タイガー VS ドラゴン

Tiger VS Dragon



みそ汁
酒と熟女をこよなく愛する40歳。液晶搭載機を好む傾向にあり、リーチ目マシンや告知系マシンは苦手。

濱マモル
酒とヘビーメタルをこよなく愛する40歳。波の激しいマシンを好む傾向にあるが、ハナ系マシンも大好き。

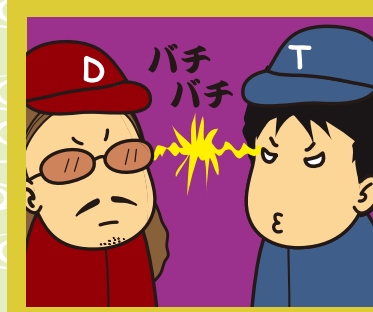
4回の裏
濱マモルの攻撃

**ゼロレクイエムへ突入すれば
一気にコインが吐き出される**

キンバルよりも
断然面白い!?

濱「はあ…。予想通りだったよ」
み「冒頭からどうしたのさ? イギリスEU離脱騒動の為替変動で、億でも手にしたの?」
濱「それだったら溜息なんてつかないわ! キンバルだよ、キンバル。全然勝てないじゃないか」
み「え? そんなハズは…。だって、まず設定変更時は…」
濱「結局、前号でのみそちゃんの説明は、こうなったらしいなっていう、ほとんどみそちゃんの願望でしょ。僕は朝イチからハマリ、連もせず、ようやく天国へ行ったと思ったら即終了で、引き戻しも行きませんでした。お金返して下さい…」
み「ま、まあそういう日もあるよね…」
濱「確かに、良い流れで出続けていた台もあったよ。でも、もう僕的にはヤル気がしない。ということ、コイツは連単台を打って天国後即ヤメがベスト。終日打つてはいないよ」
み「いやいや、結論を出すのが早過ぎるよ。もう一回、何なら一緒に打ちに行こうよ」
濱「こめん。こ最近、面白い台を

見付けちゃって、それどころじゃないんだよ」
み「面白い台? 現状、キンバルの上をいく台なんてないでしょ」
濱「それが実はあるんだよ。その機種名はズバリ『パチスロコードギアス 反逆のルルーシュR2』。サミーのARTマシンだね」
み「ほほう。前作のARTシステムは超強力だったイメージがあるけど、今作はそうでもないって聞くよ」
濱「まあ通常ARTの自転車操業感否めないけど、前作と同様、上位ARTに昇格させられれば出玉期待度は激増! 今回は、そんな本機の魅力をプレゼンさせてもらうよ」



推し台タイガーVSドラゴンとは
パチスロライターの仕事は、パチスロの面白さを伝えることである。……ということで、自身の推し台をみそ汁と濱マモルが先攻後攻に分かれて猛烈アピール。おのだ教授に採点してもらい、アピールの上手さを競い合う。勝利したからと言って特に特典があるわけではないが、最高のパチスロライターを目指すために手抜きは厳禁。9回裏まで全力勝負だ!

8対9 4回の裏 濱の攻撃

多種多彩な設定推測要素も 打ち手を魅了する要因の二つ

確定パターンが多いのも特徴!

濱「ゲーム性は知ってるよね?」
み「ART抽選のメインはギアスポイント10pt獲得。ARTはセット数継続タイプで、継続を賭けたギアスパトル中は貯めたピースの分だけ敵に攻撃ができるから、ピースを貯めれば貯めるほど継続に期待ができる」
濱「名答」
み「でもさ、言葉でいうと簡単そうに聞こえるけど、正直、全然継続する印象がないんだよ」
濱「ART中にボーナスを引き当てて、そのボーナス中やボーナス後のART準備中にピースを獲得しまくらないと、敵しいのは敵しい

よね。ただ、仮にピースが少なくてもバトル中にギアス目を引けば4回に1回以上は一撃勝利に繋がる。この快感はクセになるね」
み「まあね。PUSHの指示に従ってボタンがバイブしたら『おおつ!』とはなるけど、スザクに辿り着くまでの道が遠すぎるよ」
濱「基本は10セット目でスザク登場だからね。でも、3らうセット目で登場することもあるよ」
み「まあそうだけど…。しかも、スザクが登場したからって負けることもあるわけだし…」
濱「この場面こそギアス目を引いて一撃勝利したいよね。で、見事勝利すれば上位ARTのゼロレクイエムへ昇格するわけですよ。その昇格頻度が低い分、昇格後の出玉期待度はかなりのもんだよ」
み「ゼロレクイエム中はどんなシステムなの?」
濱「ART中は、ピース獲得期待度&ギアス目出現率に影響を及ぼす3つの内部状態があるんだけど、ゼロレクイエム中は通常ARTよりも高確が選ばれやすいんだと思うんだよね。事実、ギアス目が揃いやすくなるし。だから、必然的に継続期待度も高まる…」
み「なるほどね。で、このゼロレクイエム中も通常ART中も、上乘



せに関する抽選は全設定共通だったりするわけですよ。まあ爆発ルーツがはつきりしているし、濱さんが好きそうな台ではあるね」
濱「そう! 大量出玉の契機が明確ってのは重要。しかも、ひとたびブチ込めれば設定不問なんだから、そりゃあレバーを叩く拳にも力が入るってもんだよ。4千枚近く出したことあるよ」
み「客層が若者中心だから設定推測がしやすいだけかと思っただけで、出る時は出るんだね」
濱「おおつ! みそちゃん、良い発言だね。その通り! 本機は大量出玉の契機が明確なだけでなく、設定推測要素も豊富なんだよ」
み「ほほう。例えば?」
濱「まず、高設定はARTの可否をジャッジするステージ・リベリオンアタックに突入しやすくて、尚且つ引き戻ししやすい。それと、各種チャンス目からの直撃ART突入率にも設定差があるね」

み「ボーナスは?」
濱「ボーナスで設定差があるのはスイカ重複のみ。特にスイカ重複REGは設定差が大きいね。それと、ビッグやARTの終了画面も設定推測に役立てられるよ」
み「確かに要素が沢山あるね」
濱「まだまだあるよ。ART中はハズレ出現率に設定差があるし、通常時のREG中はキャラ選択率に設定毎の特徴がある。特に後者は偶数設定とか設定4以上とか、確定パターンが多く用意されている、まあまあ頻度でお目にかかれるんだよ」
み「これだけあれば、サンプル次第で設定は絞り込めそうだね」
濱「こういった一面も、本機の魅力のひとつなんだよ」
み「でもさ、シマの若者はこんなおじさんが設定推測をしているなんて、誰も思っていないだろうね」

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
みそ	3	5	0	0						8
ハマ	5	0	4	3						12

おのだ教授の採点

前回の?は0点 今回は3点!

やっぱりかよ! いや、そんなに出てくれねえぞって思ってたんだよなあ、キンバル。オレもみそ汁に金返して欲しいわ。で、今回のギアスはオレも好きだから高得点上げたんだけど、全然有名かつ高稼働の台で、このページの主旨から微妙にズレてるから3点ね!

